

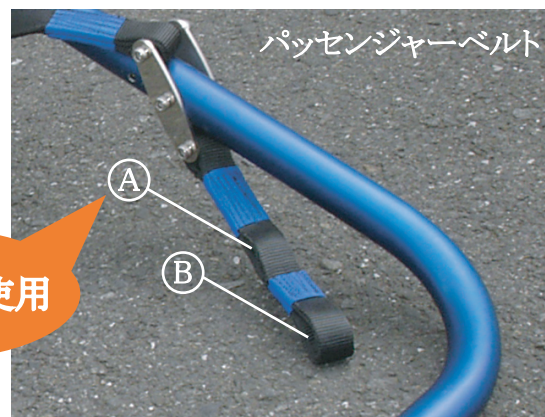
この製品は基本的に『肩吊型ユニット』での仕様となります。
『腰吊型エンジンユニット』などのモデルには対応していません。

▼パッセンジャーハーネスは(腰吊型)を使用して下さい。

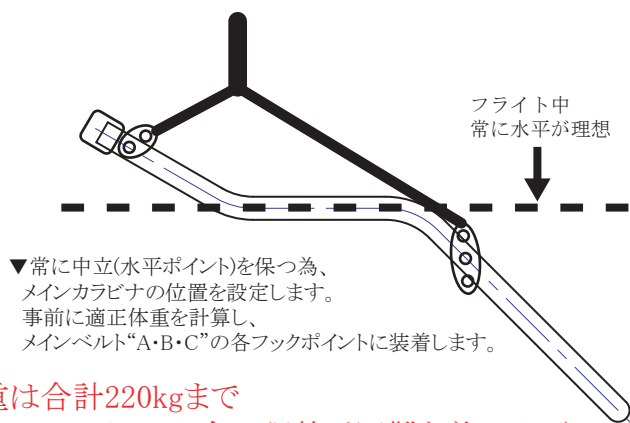
▼パッセンジャーハーネスとの装着は基本的に《Aポイント》へカラビナをします。
《Bポイント》は座高が高い方などの特殊な場合のみとなります。



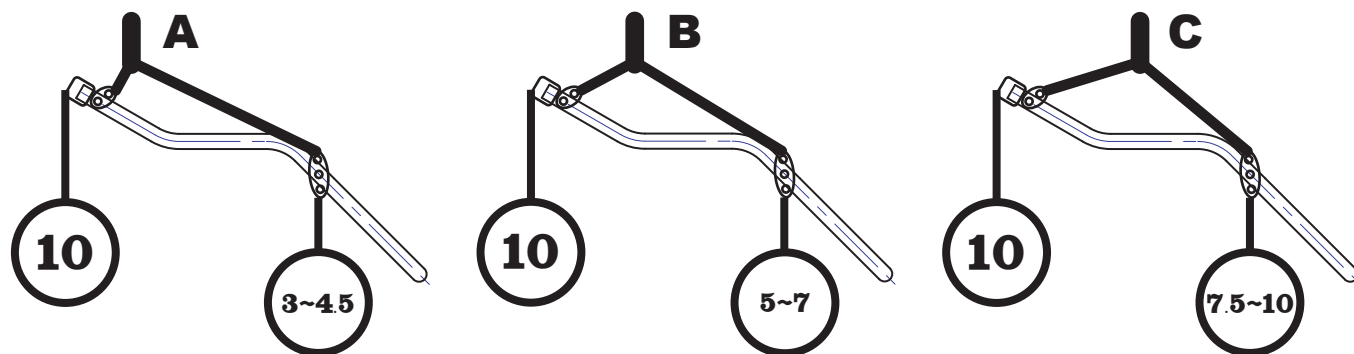
通常はAを使用



▼テイクオフ前にブーツからブルーのラインが少し出ている事を確認します。
見えない場合はブーツがパイプにしっかり入ってない状態ですので、3~5mm程度リボンが出る様にブーツを前方向へ押しハメコミます。



最大荷重は合計220kgまで
(便乗者30kg以下は吊り合い調整が困難な為、不可)



▼パイロット重量を“10”とし、パッセンジャー重量(装備含む)を算出します。
例えば、パイロット100kgでパッセンジャー55kgならフックポイントは“B”となります。

心得とアドバイス

- 基本的なテイクオフとランディングはソロフライト以上に慎重にしましょう。
- パッセンジャーの腰部を内腿でホールドすると、より一層バランスの取れたフライトが出来ます。
オートパイで言うと『ニーグリップ』と同じ方法です。
- フライト中はパッセンジャーにハーネスに深く座ってもらい、少し後方へもたれかかる方がベストです。
パッセンジャーは緊張や興奮で前屈みに成り易いので気持ちを落ち着かせそっと肩を寄せましょう。